

現業民営化、西郡更地化に怒り爆発!

団結拡大して、すべてを奪いかえよう!



7月31日マルハン前まで、国・八尾市・執行官・警察を追いつめ弾劾する全水同盟西郡支部・八尾北労組・関西合同労組・共闘の仲間たち

8・9緊急抗議集会

8月9日よる7時
八尾北医療センター待合

に集まろう

8家族への住宅追い出し強制執行攻撃許すな!

7月31日10時頃、大阪府警公安三課、機動隊を先頭に、200名に及び、国家権力、八尾市、裁判所・執行官が、88才の島瀬とよ子さんはじめ、佃文弘青年部長ら8家族の供託者に襲いかかってきました。しかし、8家族はこれと徹底的に対決し、弾劾して闘い抜きました。八尾北労組、関西合同労組、守る会も一緒に闘いました。8家族は不屈の闘魂を燃やし団結を打ち固め意気軒高です。

「8月1日〜19日までに出て行け」
「8月20日から9月1日の間に住宅追い出し強制執行をやる」と抜きうちで通告してきました。この真夏の炎天下に、現に住み生活している者に対し、家財道具一切を撤去し、19日間で行けとはどういうことか!一人暮らしの年寄りもいます。病気でからだか!

改憲・戦争・原発・首切りの安倍を共に倒そう!

- 8・17日比谷大集会
- ・8月17日(日)正午~(午前10時半開場)
- ・日比谷公会堂(東京・日比谷公園内)
- 9・21住宅闘争勝利全国集会
- 住宅追い出し・八尾北医療センターつぶし許すな!
- 改憲・戦争・首切りの安倍政権打倒!
- 八尾現業民営化絶対反対!
- ・9月21日ひる1時~
- ・八尾市西郡・幸第2公園(予定)

真夏の炎天下に19日に出ていけとは「死ぬということ」か!

「判決がでる前に来るなんて、本当に許せません!」
しかしこの急な強制執行をどう見るのが重要だと思っています。闘いは前進しています。八尾北、西郡の全国集会は、以上に敵を追い詰めていて、考えています。本当に重要だと思えます。



私たちの闘いは思っている以上に
国・八尾市を追いつめている
全国水平同盟西郡支部青年部 長佃文弘

中、職場で怒りが爆発している!赤田くんの選挙でもハッキリしている僕を感じています。私たちの闘いは、思っています。全国集会やり抜きましよう。

由にならない人もいます。仕事がままならない非正規の労働者もいます。野たれて死んでしまえと言うのか!みんな必死に生きているのです。殺されてたまるか!



泥棒まがいのピッキングで無断で部屋や物置に入り催告状を貼り付けていた

7月4日、大阪高裁はたった一日で裁判を終わらせ、次は9月19日に判決

住宅裁判の控訴審判決がまだ出ていないのに、追い出しとは何事だ!



全国水平同盟西郡支部
八尾北医療センター労組
関西合同労組大阪東部支部

全国水平同盟の旗の下に団結しよう
連絡先: 八尾市高砂町3-85-6 (新住所です)
電話・FAX: 072-991-7729
ブログ <http://nisigoorisibu.cocolog-nifty.com/blog/>
Eメール: zensuidoumei@yahoo.co.jp 8/04発行

八尾市へ抗議の電話・FAXしよう

田中 誠太八尾市長
電話:072-924-3809
FAX :072-924-0032

八尾市住宅管理課
電話:072-924-3858
FAX :072-924-2301

激励と緊急カンパを!

概文送り先 : 八尾市高砂町3-85-6 全国水平同盟西郡支部気付
電話・FAX : 072-991-7729
カンパ送り先 : 西郡住宅闘争支援基金
郵便局口座番号 00960-4-86671

をいい渡すと言いました。だが国・八尾市は、これさえも踏みにじり、まだ判決が出ていないにもかかわらず、強制執行に踏み込んできたのです。絶対に許せません。

こんな無茶苦茶な強制執行攻撃は、国・八尾市が、不屈の八尾北・西郡の闘いに追いつめられているからです。

労働者の怒りの決起がはじまった

7月13日、全国水平同盟第二回大会は全国から250名が結集し、労働者の生きさせるの闘いとして、9・21住宅闘争勝利全国闘争を打ち出しました。

第二回大会は、9・21にむけて、一つは、地区協を打倒し、ムラの団結を作り直そう。二つには、労働組合を作ろう。9・21に労働組合の旗をかがけて集まろう。

三つに、民営化攻撃がせまっている八尾現業の労働者と団結を拡大しよう、と高らかに宣言しました。この前進が敵を本当に追いつめているのです。

八尾現業の民営化絶対反対！ 現業労働者とともに闘おう

2年後に現業民営化が迫っています。この攻撃は、現業労働者に対する全員解雇・非正規職化攻撃であり、公務員労働者全



7月13日八尾市西郡に、全国から250名が結集し、勝ちとられた全国水平同盟第2回大会

員にかけられた攻撃です。

現場の怒りを抑えてきたのが連合と既成解放同盟の指導部です。絶対反対の西郡住宅闘争と八尾北医療センター労働者の闘いには、これを吹き飛ばし本当に根底から社会を作り変える力があります。団結してともにたたかいまししょう。ここに住宅闘争の未来と展望もあります。

安倍を打倒しよう。7・1集団的自衛権行使容認で、社会は一変した

「7・1」の後と先では、あらゆるものが一変しています。安倍政権による集団的自衛権行使容認は、国や政府にたてつく者を追い出し、労働者の団結を破壊し「戦争のできる国、する国」を作る攻撃そのものです。だが、

「戦争だけは絶対に許してはならない」という労働者人民の逆鱗（げきりん）に触れました。巨万の労働者階級が、安倍の本質を見抜き、深い怒りと憎悪を募らせ、闘いに立ち上がったのです。大恐慌と3・11以降、政府や国を信じる者はだれもいません。大失業・10割非正規化、長時間労働、フクシマ切り捨て、原発再稼働、住宅追い出し、医療・年金生活破壊！労働者は資本主義・新自由主義の崩壊の中

で、「生きさせる」と怒り立ち上がっています。

生きるために、労働組合をつくり団結して闘おう

この闘いの中心に国鉄闘争があります。国鉄闘争を基軸に資本・権力と真正面から闘うならば、必ず体制内の腐った幹部らをうち倒して労働者の怒りと団結を結集し、闘う労働組合をよみがえらせることができます。労働組合として立つとき、

全ての人々の怒りを結集し、安倍政権を打倒し、世の中を根本的に変えることが出来ます。

このことを橋下打倒闘争として真っ向から訴えて大阪市職労の執行委員長選挙に立った赤田由行さんが、職場の怒りを解き放ち1051票の支持を得ました。労働者の怒りの決起が完全に始まったのです。

八尾北・西郡に闘う大拠点をつくり安倍を打倒しよう。8・17「改憲・戦争・首切りの安倍をとにも倒そう日比谷集会」に総決起しよう。9・21、全国から西郡に総決起しよう。激励、カンパを集中しよう。



桂中学校・桂小学校の統廃合攻撃の中で無残な姿をさらす桂中学校舎



コインパーキング「タイムス」建設で進む西郡民営化、更地化攻撃を打ち破ろう